

＜日商簿記 2 級商業簿記ミニテスト 16＞株主資本等変動計算書

<問題>株主資本変動計算書について（ ）に適切な金額を記入して完成させなさい。金額がマイナスになる場合は金額の前に△をつけること。

なお、会計期間は平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの 1 年間である。

[資料]

1、平成 29 年 6 月 20 日定時株主総会を開催し、剰余金の配当および処分を次のように決定した。

(1) 株主の配当金について、その他資本剰余金、繰越利益剰余金を財源としてそれぞれ ¥700,000、¥1,800,000、合計 2,500,000 の配当を行う。

上記の配当に関連して、会社法が定める金額を準備金として積み立てる。

(2) 繰越利益剰余金を処分し、別途積立金 ¥170,000 を積み立てる。

2、平成 29 年 9 月 1 日、新株を発行して増資を行い、払込金 ¥1,800,000 は当座預金とした。なお、会社法が定める最低限度額を資本金とした。

3、平成 30 年 3 月 31 日、決算にあたり、次の処理を行った。

(1) その他有価証券（前期末の時価は ¥1,820,000、当期末の時価は ¥2,120,000）について時価評価を行い、評価差額を全部資産直入法により純資産として計上した。なお、その他有価証券はすべて株式であり、当期にその他有価証券の売買取引は行われていない。

(2) 当期純利益 ¥860,000 を計上した。

<仕訳解答>

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1、(1)				
(2)				
2、				
3、(1)				
(2)				

<解答>

